

令和5年度 第15回 県政インターネットモニターアンケート（スポーツ振興課、道路保全課）

※表の中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

回答数：557人（回答率：83.0%）			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	221	39.7%
	女性	333	59.8%
	その他	3	0.5%
年代	10代	9	1.6%
	20代	38	6.8%
	30代	65	11.7%
	40代	99	17.8%
	50代	150	26.9%
	60代	112	20.1%
	70代	68	12.2%
	80代	14	2.5%
住所	90代	2	0.4%
	賀茂	2	0.4%
	東部	171	30.7%
	中部	217	39.0%
	西部	165	29.6%
職業	県外	2	0.4%
	自営業	41	7.4%
	会社員	177	31.8%
	公務員	18	3.2%
	パート・内職従事者	106	19.0%
	学生	40	7.2%
	無職	146	26.2%
	その他	29	5.2%

○パラスポーツの県民認知度に関するアンケート

問1（回答数1）	n=557	人	%
1 知っている		509	91.4%
2 聞いたことはあるが意味は知らない		26	4.7%
3 知らない		22	3.9%

問1-2（複数回答可）	n=535	人	%
1 一般に行われているスポーツをベースに、障害の種類や程度に応じてルールや用具を工夫しているスポーツ		431	80.6%
2 障害者のために考案された、特別なスポーツ		254	47.5%
3 障害の有無や年齢、性別などを問わず、皆で楽しみながら共にできるスポーツ		195	36.4%
4 競技力の向上・強化を目指す競技スポーツ（パラリンピック等）		150	28.0%
5 障害者の社会参加を促進するために行うリハビリテーションスポーツ		135	25.2%
6 健康の保持・増進やレクリエーションのために行う生涯（余暇）スポーツ		65	12.1%
7 その他		2	0.4%

問2（回答数1）	n=557	人	%
1 関心がある		69	12.4%
2 やや関心がある		227	40.8%
3 あまり関心がない		166	29.8%
4 関心がない		77	13.8%
5 わからない		18	3.2%

問2-2（複数回答可）	n=296	人	%
1 テレビ、新聞、インターネットなどでパラスポーツのニュース、記事を見た		233	78.7%
2 会場やテレビ、インターネット配信等で競技・大会を観戦した		80	27.0%
3 スポーツ全般に興味がある		58	19.6%
4 体験会などのイベントに参加した		22	7.4%
5 職場や学校でパラスポーツを体験したり学習した		26	8.8%
6 身近にパラスポーツに関わっている方がいる		21	7.1%
7 身近に障害のある方がいる		33	11.1%
8 その他		10	3.4%

問2-3（複数回答可）	n=243	人	%
1 パラスポーツについて、テレビ、新聞、インターネットなどのメディアで触れる機会が少ない		41	16.9%
2 パラスポーツを身近な場所でやっていない		79	32.5%
3 スポーツ自体に興味がない		85	35.0%
4 スポーツに興味はあるが、パラスポーツには興味がない		55	22.6%
5 身近にパラスポーツに関わっている方がいない		81	33.3%
6 身近に障害のある方がいない		38	15.6%
7 競技のルールやみどころがわからない		40	16.5%
8 どんな競技があるか知らない		23	9.5%
9 その他		9	3.7%

問3（複数回答可）	n=557	人	%
1 実際に体験した		51	9.2%
2 スタッフ（ボランティアを含む）として関わった		26	4.7%
3 会場で観戦した		22	3.9%
4 パラアスリートなどの講演・講話を聴講した		30	5.4%
5 テレビやラジオ、インターネットの動画配信で観戦した		146	26.2%
6 関わったことはない		344	61.8%
7 その他		2	0.4%

問4（複数回答可）	n=557	人	%
1 実際に体験したい		132	23.7%
2 スタッフ（ボランティアを含む）として関わりたい		84	15.1%
3 パラアスリートなどの講演、講話をききたい		58	10.4%
4 会場で観戦したい		108	19.4%
5 テレビやラジオ、インターネットの動画配信で観戦したい		137	24.6%
6 やってみたいことはない		208	37.3%
7 その他		3	0.5%

問5（複数回答可）	n=557	人	%
1 ボッチャ		245	44.0%
2 車いすバスケットボール		61	11.0%
3 車いすラグビー		24	4.3%
4 車いすテニス		77	13.8%
5 車いすソフトボール		13	2.3%
6 ゴールボール		41	7.4%
7 シットティングバレーボール		26	4.7%
8 自転車競技（タンデム自転車、ハンドサイクルなど）		38	6.8%
9 ブラインドサッカー（ブラインドフットボール）		49	8.8%
10 その他		10	1.8%
11 体験したいパラスポーツは無い		205	36.8%

問6（回答数1）	n=557	人	%
1 知っている		159	28.5%
2 聞いたことはあるが意味は知らない		88	15.8%
3 知らない		310	55.7%

問6-2（回答数1）	n=247	人	%
1 知っている		35	14.2%
2 知らない		212	85.8%

問6-2-2（複数回答可）	n=35	人	%
1 新聞、テレビ、インターネットなどでニュース、記事を見た		28	80.0%
2 主催団体や静岡県等のホームページやSNSを見た		10	28.6%
3 知人や友人から聞いた		4	11.4%
4 その他		0	0.0%

問7（回答数1）	n=557	人	%
1 知っている		25	4.5%
2 聞いたことはあるが詳細は知らない		62	11.1%
3 知らない		470	84.4%

問8（複数回答可）	n=557	人	%
1 パラスポーツを指導できる人材の育成		207	37.2%
2 憧れと呼ぶパラリンピアンへの発掘・育成		95	17.1%
3 一般のスポーツ大会における障害者部門の設置		188	33.8%
4 障害のある人もない人も参加できるスポーツ体験イベントの開催		325	58.3%
5 障害者が利用できるスポーツ施設の整備		207	37.2%
6 トップパラアスリートによる講話や実技指導の実施		94	16.9%
7 身近な会場でパラスポーツを観戦できる大会の開催		185	33.2%
8 その他		20	3.6%

○自転車通行空間の整備に関する意識調査

問1 (回答数1)	n=557	人	%
1 週5日以上		77	13.8%
2 週3～4日程度		36	6.5%
3 週1～2日程度		41	7.4%
4 月4日未満		44	7.9%
5 ほとんど利用しない		135	24.2%
6 まったく利用していない		224	40.2%

問1-2 (回答数1)	n=198	人	%
1 車道		84	42.4%
2 歩道の車道側		88	44.4%
3 歩道の真ん中		10	5.1%
4 歩道の建物側 (車道と反対側)		16	8.1%

問2 (複数回答可)	n=557	人	%
1 通勤・通学		92	16.5%
2 仕事・業務		19	3.4%
3 日常利用 (買い物など)		218	39.1%
4 趣味・スポーツ		50	9.0%
5 利用しない		254	45.6%
6 その他		7	1.3%

問3 (回答数1)	n=557	人	%
1 知っていた		507	91.0%
2 知らなかった		37	6.6%
3 歩道を走行するものと思っていた		13	2.3%

問4 (回答数1)	n=557	人	%
1 利用したことがある		287	51.5%
2 利用したことがない		207	37.2%
3 わからない		63	11.3%

問5 (回答数1)	n=557	人	%
1 アを知っていた		133	23.9%
2 イを知っていた		26	4.7%
3 アイとも知っていた		200	35.9%
4 知らなかった		193	34.6%
5 意味を誤解していた (具体的な内容を記載してください)		5	0.9%

問5-2 (複数回答可)	n=359	人	%
1 テレビ		121	33.7%
2 新聞		55	15.3%
3 県や市町のホームページ		26	7.2%
4 県警のホームページ		11	3.1%
5 国土交通省や警察庁のホームページ		9	2.5%
6 県の広報誌		28	7.8%
7 市町の広報紙		33	9.2%
8 県や市町の職員に直接聞いた		3	0.8%
9 県警に直接聞いた		4	1.1%
10 知人に聞いた		18	5.0%
11 誰かに聞いたわけではなく感覚的に理解していた		165	46.0%
12 その他		19	5.3%

問5-3 (回答数1)	n=359	人	%
1 そう思う		82	22.8%
2 どちらかと言えばそう思う		175	48.7%
3 どちらからと言えばそう思わない		54	15.0%
4 そう思わない		48	13.4%

問6 (回答数1)	n=557	人	%
1 そう思う		21	3.8%
2 どちらかと言えばそう思う		154	27.6%
3 どちらかと言えばそう思わない		189	33.9%
4 そう思わない		193	34.6%

問6-3 (回答数1)	n=382	人	%
1 沿道の用地を新たに取得し、自転車の通行空間を拡大する		194	50.8%
2 沿道の用地を新たに取得せず、現在管理している道路の敷地内で、自転車と自動車、歩行者が通行する範囲を区分		153	40.1%
3 その他		35	9.2%